三鷹市立第六小学校　令和8年度【外国語】授業改善推進プラン

	前年度授業改善推進プランの検証	学習状況の現状と課題	指導方法の課題と授業改善策
第1学年			
第2学年			
第3学年			
第4学年			
第5学年	【成果】 英語表現や歌に親しみ、楽しく活動に取り組む姿が見られた。また、社会科見学では、学習した英語表現を用いて外国の方々にインタビューし、実践的な経験を得たことで、外国語活動に対する自信が付いた。	【現状】 ○学習した単語や表現を使って、友達やALTとコミュニケーションをとることができている。 ○単元のゴールを示し、見通しをもって学習を進めることができている。 【課題】 ○話す活動にはほとんどの児童が意欲的に参加しているが、書く活動に対しては苦手意識をもっている児童が多い。 ○アルファベットを正しく書くことができない児童も多い。	○話す活動、書く活動ともに毎時間継続して行う。 ○アルファベットの大文字、小文字を正しく書くことができるよう、身近な単語を各活動を継続して行う。
第6学年	【成果】 ○友達と意欲的にコミュニケーションを図り、楽しく活動に取り組んでいる。 【課題】 ○英語自体に苦手意識をもっている児童がいる。 ○大文字・小文字やスペースの取り方、アルファベットの綴りなど、正しく表記することには課題がある。	【現状】 ○単元のゴールを示すことで、見通しをもって活動に取り組むことができている。 【課題】 ○話す活動には意欲的に参加する児童が多い中、書く活動に苦手な児童が多い。また、正しい表記でアルファベットを書けない児童が多い。	◎分からない言葉や表現を、その時間の中で教師やALT、友達に尋ねたり、調べたりする時間を設ける。 ○学習用タブレット端末を活用して自分に合った練習方法を選んで行えるようにする。 ○アルファベットの大文字、小文字を読んだり書いたりできるよう、ALTの発音を聞いて書き取ることを毎時間行う。